

NYマーケットレポート (2021年5月6日)

2021年5月6日(木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	29,331.37	+518.74	6.88%	USD/JPY	109.08	109.43	109.00
ハンセン指数	28,637.46	+219.48	5.16%	EUR/JPY	131.56	131.84	131.07
上海総合	3,441.28	-5.57	-0.92%	GBP/JPY	151.54	152.12	151.26
韓国総合	3,178.74	+31.37	10.62%	AUD/JPY	84.89	84.93	84.24
豪ASX200	7,061.69	-34.12	7.20%	EUR/USD	1.2061	1.2072	1.1993
シンガポールST	3,173.00	+19.41	11.58%	BRL/JPY	20.567	20.649	20.181
インドSENSEX	48,949.76	+272.21	2.51%	RUB/JPY	1.462	1.462	1.444

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,076.17	+36.87	9.53%	NY GOLD	1815.70	+31.40	-4.42%
仏CAC40	6,357.09	+17.62	14.51%	NY 原油	64.71	-0.92	33.07%
独DAX	15,196.74	+25.96	10.77%	CBOTコーン	718.75	+16.50	48.73%
スペインIBX35	8,982.20	+14.40	11.25%	CRB指数	205.254	+1.115	22.32%
イタリアFTSE MIB	24,495.07	+31.18	10.17%	ドル指数先物	90.951	-0.357	1.13%
トルコ・イスタンブール100	1,427.73	+7.73	-3.32%	VIX指数	18.39	-0.76	-19.16%
ロシアRTS	1,550.64	+14.97	11.76%				
南ア全株指数	67,608.89	+262.70	13.80%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	34,548.53	+318.19	12.88%	CME Bitcoin(先物・期近)	55925	56990
S&P500	4,201.62	+34.03	11.86%	Ripple(XRP)【BSTP】	1.599	1.570
NASDAQ	13,632.84	+50.42	5.78%	Ethereum【BSTP】	3468.13	3467.41
南北米主要株価指数				Bitcoin Cash	1436.22	1384.55
カナダ・トロント総合	19,290.98	-19.76	10.66%			
メキシコ・ボルサ指数	48,934.91	+535.11	11.05%			
ブラジル・ボベスパ指数	119,920.61	+356.17	0.76%			

*一部暫定値

5/7 経済指標スケジュール

08:30 【日本】3月毎月勤労統計[現金給与総額]
 08:50 【日本】4月マネタリーベース
 10:30 【オーストラリア】豪中銀 四半期金融政策報告
 10:45 【中国】4月財新メディア非製造業PMI
 11:00 【中国】4月貿易収支(時間不確定)
 12:00 【ニュージーランド】2Q RBNZインフレ期待[2年間]
 14:45 【スイス】4月失業率[季調済]
 15:00 【南アフリカ】4月外貨準備高
 15:00 【ドイツ】3月鉱工業生産
 15:00 【ドイツ】3月経常収支・3月貿易収支
 15:45 【フランス】3月経常収支・3月貿易収支
 15:45 【フランス】3月鉱工業生産・3月製造業生産指数
 15:45 【フランス】1Q雇用者数[民間部門]
 17:30 【英国】4月建設業PMI
 20:00 【メキシコ】4月消費者物価指数
 21:00 【ブラジル】3月小売売上高
 21:30 【米国】4月失業率
 21:30 【米国】4月非農業部門雇用者数
 21:30 【米国】4月製造業雇用者数
 21:30 【米国】4月平均時給
 21:30 【カナダ】4月失業率
 21:30 【カナダ】4月雇用ネット変化率
 23:00 【米国】3月卸売在庫
 23:00 【米国】3月卸売売上高
 23:00 【カナダ】4月Ivey購買部協会指数
 04:00 【米国】3月消費者信用残高

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	1.707%	1.747%
ニュージーランド10年債	1.731%	1.731%
日本国債利回り		
2年債	-0.121%	-0.129%
10年債	0.090%	0.089%
30年債	0.655%	0.660%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.225%	-0.228%
英国 10年債	0.792%	0.819%
フランス 10年債	0.140%	0.140%
イタリア 10年債	0.920%	0.900%
スペイン 10年債	0.460%	0.450%
米国債利回り		
2年債	0.153%	0.151%
10年債	1.570%	1.566%
30年債	2.242%	2.242%

5/7 主要会議・講演・その他予定

- ・ラガルドECB総裁 講演
- ・リッチモンド連銀総裁 講演

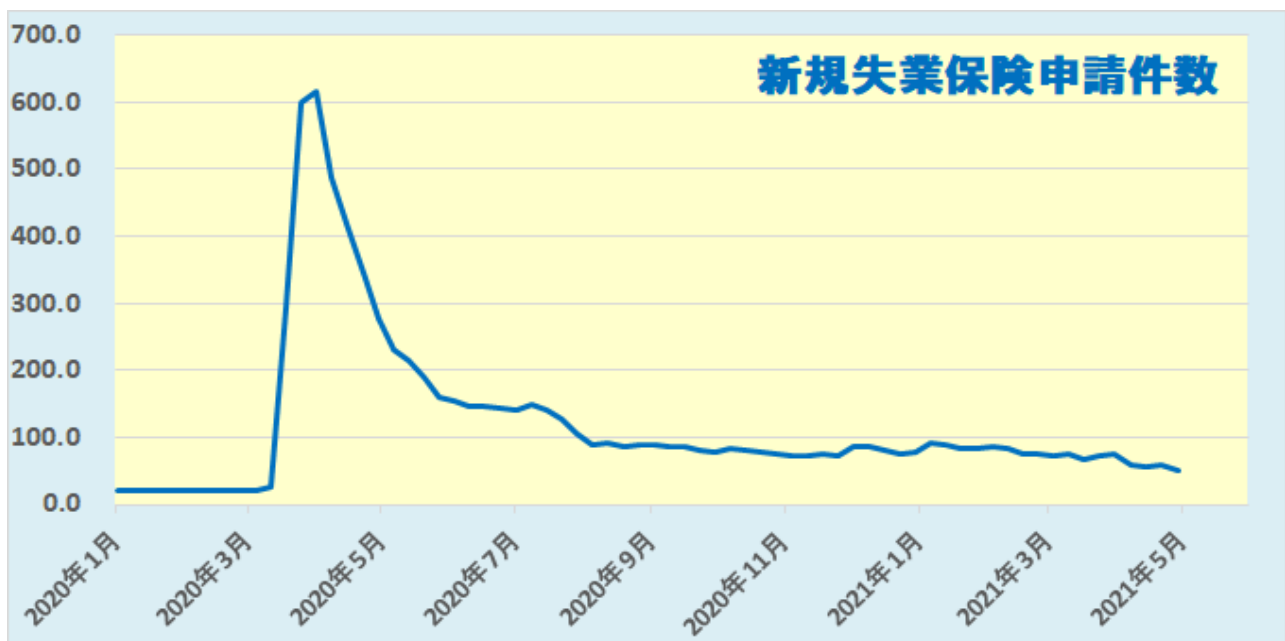
NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

新規失業保険申請件数 49.8 万件（予想 53.5 万件・前回 55.3 万件⇒59.0 万件）

失業保険継続受給者数 369.0 万人（予想 362.0 万人・前回 366.0 万人⇒365.3 万人）

米新規失業保険申請件数（5/1 までの週）は、前週比-9.2 万件となり、昨年 3/14 までの週以来、約 1 年 2 カ月ぶりの低水準となった。新型コロナウイルスのワクチン接種拡大を背景に規制の緩和が続き、経済活動の再開が進んでいることが雇用改善につながっている。一方、失業保険継続受給者数（4/24 までの週）は、前週比+3.7 万人となり、15 週ぶりの増加となった。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は取引時間中、終値ベースの最高値を連日更新

米株式市場では、米長期金利の上昇を背景に、主要株価指数はやや上値の重い展開で始まった。ただ、序盤に発表された米新規失業保険申請件数、1Qの非農業部門労働生産性がともに良好な結果となったことを好感して堅調な動きとなった。その後、上昇していた米長期金利が下落に転じたこともあり、ダウ平均株価は終盤に前日比330ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新した。引けにかけて高値圏を維持したまま、318.19ドル高(+0.93%)で終了し、終値ベースの最高値も更新した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、50.42ポイント高(+0.37%)で終了した



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	金融	1.89%	1	シスコシステムズ	2.56%
2	通信サービス	1.74%	2	ゴールドマン・サックスG	2.33%
3	素材	1.43%	3	IBM	2.20%
4	テクノロジー	1.40%	4	JPモルガン・チェース	2.01%
5	消費財	0.92%	5	ホーム・デポ	1.67%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対して上値の重い動き

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数、1-3 月期の非農業部門の労働生産性がともに良好な結果となったことを好感して、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。さらに、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが上昇したことから、ドル/円は一時 109.40 まで上昇した。その後、1.587% まで上昇していた米 10 年債利回りが 1.555% まで低下したことから、ドルは対円で 109.00 まで下落した。さらに、良好な指標結果や、米主要株価指数が上昇したことで投資家のリスク選好の動きが意識されたこともドルの圧迫要因となった。また、一部では米雇用統計を控えたポジション調整が入ったとの見方もあった。MPC (英中銀金融政策委員会) では、予想通り政策が据え置かれたものの、週間ベースの債券購入ペースの減速が発表されたことを受けて、量的緩和縮小開始との思惑からポンド買いが優勢となった。しかし、英中銀総裁が、量的緩和策の縮小の決定ではないとし、債券購入プログラムの目標は据え置かれておりと指摘したことを受けて、ポンドは下落に転じ、終盤まで上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。